

日本福音主義神学会西部部会 2008年春期研究会議

2008年4月21日(月) 会場:関西聖書神学校(塩屋)  
 テーマ:「福音主義における伝道の神学」

■プログラム

9:30-10:00	受付
10:00-10:20	開会礼拝 奨励:工藤弘雄氏(関西聖書神学校校長)
10:30-12:00	研究発表
12:00-13:00	昼食
13:00-13:30	日本福音主義神学会西部部会総会
13:30-15:00	基調講演「福音主義における伝道の神学」市川康則氏 (神戸改革派神学校校長・福音主義神学会西部部会理事長) 質疑応答・献金
15:00-15:30	総括・閉会 津村春英氏(春期研究会議コーディネータ長)

■研究発表(分科会)

A会場 (1階教室) 聖書神学分野	B会場 (2階教室) 組織・歴史神学分野	C会場 (男子寮2階祈祷室) 実践神学分野
司会:津村春英氏	司会:正木牧人氏	司会:橋本昭夫氏
大西良嗣氏 「G. Vos 聖書神学方法論の現代における意義」	崔 榮九氏 「宗教多元主義の神中心主義の批判—Paul F. Knitter の “No Other Name” を中心に—」	井草晋一氏 「天国の鍵を用いた伝道・牧会のアプローチ」
鎌野直人氏 「『生きる意味』を創造する共同体:上田紀行と創世記1:1・2:3との対話」	水野賢太氏 「キリスト教と宗教哲学:波多野宗教哲学の理解から」	宮谷正子氏 「牧会におけるカウンセリングの使命」
	正木牧人氏 「ポスト・モダン社会におけるキリストの Uniqueness」	

コーディネーター:津村春英(長)、正木牧人(書記)、金井由嗣(会計・会場)